

令和 5(2023)年度入学試験
「至誠仁術」入試(専願制)・公募制推薦入試(併願制)
＜学力試験＞設問意図・解答の要点

[1]設問意図

人々の暮らしや社会の諸問題にかかわる英文を読み、その話題を理解した上で、それらの論点に関して何らかの自分の意見や考えを形成し、日本語の文章として表現することができるかどうかをみる。

ひとつの話題だけでは解答者が偶然それをよく知っているかどうかにより左右されやすいと考えられるため、大問を 2 題出題し、うち大問 2 は関連する問いを 2 問((1)(2))設定している。

[2]解答の要点

自分の考えを述べることを求める問題であるため、その内容や賛否の方向性等について、“こうでなくてはならない”という限定はない。

解答には以下のことが求められる。

- ・ 問題文の問いに対応した答えであること。つまり、問われたことに対して別のこと(的外れなこと)を述べていてはならない。そのためには英文の話題を正しく理解していることも必要である。
 - －大問 1 は自動運転の車を社会で広く利用することに関して、予想される利点と問題点を述べた文章である。
 - －大問 2 は人権保護団体が女性の権利に関わる 2021 年日本の主な出来事をまとめた文章である。
- ・ 主張は漠然としたものではなく、論点を明確にして論じられたものであること。
- ・ 解答者がそのように考える理由を示すなどの仕方で、主張に説得力を持たせること。その際、明らかな事実誤認や、根拠のない主観的な推測、矛盾や理解しがたい飛躍などが含まれていてはならない。
- ・ 誤字脱字がないことを含め、日本語として正しく、読みやすい文章で書かれていること。文字数が適切であること。

以上